

事例検討（架空事案）

1 概要

A 及び B は、中学2年生の女子生徒である。そして、C は、A 及び B と同じ中学校の3年生の女子生徒である。

ある日、A は B から「SNS に A の裸の写真が載っている。」と言われ、その写真を見たところ、SNS 上だけでやり取りをしている C に先月送った写真であった。

A は、他の同級生にも写真を見られているのではないかと不安になり、翌日から学校を欠席し、それ以降学校に通うことができなくなった。

2 学校の対応

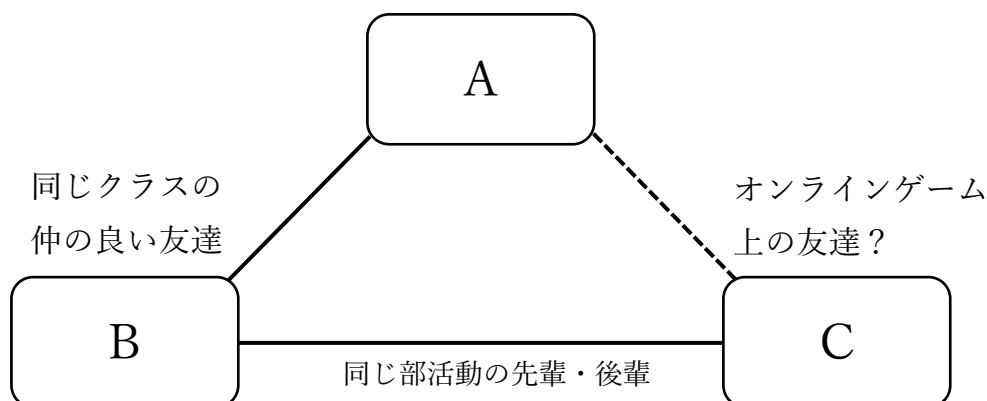
時期	概要
1 日目	朝、A の母から、担任に欠席の電話連絡があり、その際に、欠席の理由として、次のことを話した。 A の母：「娘が『SNS 上に自分の裸の写真がアップされていて、みんなに見られていると思うと、学校に行けない。』と話している。娘に聞いたところ、その写真は、C から『裸の写真を交換しよう。』と言われて送ったもののようだ。C とは、最近、オンラインゲームで仲良くなり、SNS 上でやり取りしているようだ。娘は、B に教えてもらって、写真が SNS に投稿されていることに気付いたようだ。C に話を聞いてもらえないか。娘が落ち着いたら学校に連れて行くの、相談に乗ってほしい。」 担任は、いじめ事案の可能性があると考えて、校長に報告した。校長は、B 及び C に対して、生徒指導主事に聞き取りを行うよう指示した。 昼休みに、生徒指導主事が B に事情を聞くと、次のように話した。 B：「昨日、SNS に A の裸の写真が載っているのを見つけた。写真に A の名前が書いてあったので、間違いのないと思った。A に教えてあげなきゃと思って伝えた。A に写真を見せたら、驚いた顔をしていた。投稿者のアカウント名は C の下の名前と同じだったから、C だと思う。写真は、もう SNS から消えたと思う。他にこの写真を見たという友達知らない。」 その後、生徒指導主事が C に事情を聞くと、次のように話した。 C：「私は、携帯電話もパソコンも持っていないので、オンラインゲームをしたことがない。だから、A と一緒にオンラインゲームをしたことがない。SNS も使ったことがないので、このアカウントは私のものではないし、写真のことも全く分からない。そもそも、A とは学校で挨拶くらいはするが、そんなに話をしたことがない。」 放課後、生徒指導主事は、C の母に対し、C から聞き取りを行ったことを伝えたところ、C の母は次のように話した。 C の母：「C は、携帯電話を持っていない。動画を見るために家族の携帯電話を使うことはあるが、SNS はしていない。このアカウントも C のものではないと思う。パソコンも夫の仕事用のものしかないので、C には使わせていない。C が A とオンラインゲームをするのは不可能だし、写真を投稿することもできないと思う。」

	電話の後、生徒指導主事は校長に報告し、B、C 及び C の母から聞き取った内容を A の母に伝えることになった。
2 日目	放課後、A 及び A の母が来校したため、校長、生徒指導主事及び担任が B、C 及び C の母から聞き取った内容を伝えたところ、次のようなやり取りがあった。 A： 「B から写真を見せてもらったとき、すごくショックだった。C に送った写真なのは間違いない。ただ、C とは学年も違うので、学校で直接話したことがない。やり取りをしていた相手が本当は C ではなかったのではないかと言われると、分からない。不安で仕方ないし、学校に通うのが怖い。」 A の母：「C と C の母が嘘をついているように思えないので、なりすましかもしれない。でも娘曰く、SNS 上で学校生活に関する話もあったようで、その時は C だと本当に思っていたようだ。写真のことを知っている子を探してもらおうと、さらに A が傷つくことになるかもしれないので、それはやめてほしい。どこか相談できる機関はないか。」 校長： 「学校としても、大変な事態だと捉えている。相談できる機関がないか、教育委員会にも相談してみる。」

検討内容

1 人物関係図

被害生徒



2 協議の視点

- (1) 本件事案の解決に向けて、できることがあるか。
- (2) 不安を感じ、登校できなくなっている被害生徒に対し、できることがあるか。
- (3) 今後、こういった SNS 上のトラブルを未然に防止するために、できることがあるか。